



※ 本通信は、毎月プリントにて発行している通信を基に作られています。

※ 個人情報等に関する内容は、削除されています。

1 令和2年度穂波東校中学部 生徒総会（6月26日）

生徒総会は、学校をよりよいものにするために、生徒会から提案された基本方針や活動計画、各学級から出された意見・要望等について生徒全員で話し合う、とても大切な学校行事です。

例年であれば、体育館に全生徒が集合し、意見を交流し合うところですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年はそれができません。そこで、生徒会は知恵を出し、「新しい生活様式を取り入れた生徒総会」を創り出しました。

本年度、生徒会は「議案書に対する各学級での審議結果」に対して紙面回答を行いながら審議を重ね、審議最終結果をテレビ放送にて全生徒に説明しました。

生徒会役員・各専門委員長は、限られた条件の中で、全生徒の協力を得ながら本年度の生徒総会を成功させることができました。



放送室に設置されたカメラの前で本年度の基本方針や活動内容を説明する生徒会役員。



各学級のTVを通して生徒会役員・各委員長の説明を聞く生徒たち。

2 「再チャレ学習」のすゝめ

穂波東校中学部は開校以来、学力向上の取組の一つとして、「再チャレ学習」に取り組んでいます。この「再チャレ学習」とは、テストで一度間違った問題に対して再度チャレンジする学習です。テストの問題を解き放しにさせるのではなく、誤答問題に再度チャレンジさせることで、学力の定着を図る取組です。昨年度末、この取組が注目され、学力を向上させる事例として福岡県教育委員会の資料集に紹介されました。

テストを解き放しにせず、再度チャレンジすることを習慣化することができれば、生徒たちは、解けない問題が減り、テストの点数は確実に伸びていきます。

この習慣化に向けた取組は、ご家庭でも可能です。テストが返却された時、家庭学習の時、塾から帰ってきた時等の機会をとらえ「再チャレできた？」の声掛けは、とても効果的です。ご家庭でもご指導いただきますようお願いします。

穂波東校中学部「再チャレ学習」の取組

① 再チャレ学び・教え合い

テスト返却時等に、生徒たちが誤答問題に対して、教え合い・学び合いの中で、仲間たちと力を合わせて再度チャレンジする場を設定します。

② 再チャレウイーク(再チャレノート)

定期考査終了後に1週間程度の再チャレウイークを設定し、定期考査での誤答問題とその解き方等をステップアップノート(自学ノート)にまとめていきます。

③ 再チャレ問題

6校時終了後 10 分間のチャレンジタイムを設定し、基礎基本の徹底反復や、定期考査問題への再チャレをします。この問題は、定期考査において全体的に誤答が多かった問題から作ります。



Step 1 ×の問題と再度向き合う



Step 2 主体的・対話的に×の問題に取り組む



Step 3 ×の問題を克服し、学力アップ!

3 7月の主な行事(中学部)

日	曜	行 事
2	木	□飯塚市 PTA 連合会役員会議 (PTA 会長出席 19:00~) ⇒本年度は本校 藤川 PTA 会長が飯塚市 PTA 連合会の会長を務められ、定期的に本校で関連の会議が開かれます。
3	金	□スクールカウンセラー来校 (10 日,17 日,31 日にも来校)
7	火	□定期考査前により部活動休み (13 日まで)
9	木	□教育相談 (15 日まで) ⇒教員が生徒一人一人に対して様々な悩み等の相談に応じていく「個別の教育相談」です。 □PTA 合同委員会 (19:00~)
10	金	□いじめアンケート ⇒いじめを中心に、学校生活の不安や悩みのアンケートです。定期的 to 実施します。不安や悩みがあった場合は、その解消に向け取り組みます。
13	月	□期末考査(14 日まで)
14	火	□授業アンケート (17 日まで) ⇒生徒が各教科の授業に対して「説明は分かりやすいか」「黒板に書かれた内容は見やすいか」「グループ活動は充実しているか」等の観点から評価を行います。各教員は生徒の評価結果に基づき授業改善に取り組みます。
16	木	□再チャレウイーク (22 日まで)
29	水	□9 年生実力テスト (フクトのテスト)

※本年度の夏休みは 8 月 8~23 日です。尚、8 月 19~21 日に三者面談が予定されています。

詳細は後日、学年通信等でお知らせします。